

技術・家庭科

1 技術・家庭科の目標

- (1) 学習したことをもとに自己の生活を振り返り、生活を改善できる
- (2) 互いに学び合い、高め合うことで、よりよい社会生活を構築することができる
- (3) 持続可能な社会の実現のために、自分にできることは何か考え、実践できる

2 小学校との違い

- ・家庭科…小学校の内容に加えて、自分で生活ができるようになるための知識と技術を学びます。
- ・技術科…生活や社会を支える技術の仕組みを、ものづくり等の活動を通して学びます。

3 3年間の学習内容

	技術科	家庭科
1年生 (週2時間)	・ネットワークと情報モラル ・材料と加工	・衣生活と自立 ・食生活と自立
2年生 (週2時間)	・エネルギー変換の技術 ・生物の育成環境と技術	・衣生活・住生活と自立 ・消費生活と環境
3年生 (週1時間)	・プログラミングによる 問題解決	・家族・家庭と子どもの成長 ・環境に配慮した生活

4 学習の心構え

- (1) 学習用具を忘れない。(忘れた場合はすぐに先生に申し出る)
- (2) 授業のねらいをよく考えて授業に取り組む。
- (3) 真剣に活動に取り組み、話合いや作業に進んで参加する。
- (4) 作業の時間は安全に気を付ける。
 - ①用具を持ったまま出歩かない。
 - ②休み時間に室内の道具に勝手に触れたり、ふざけたりしない。
- (5) 班の友達との協力を心がける
 - ①協力して準備・片付けを行う。
 - ②分からないことをお互いに確認する
- (6) 準備室への出入りは、先生の許可なしにしない。



5 身に付けてほしい力 努力するポイント

※技術と家庭科の成績を総合して評価します。技術も家庭も両方頑張りましょう！

観点	見るところ	→頑張るポイント
知識・技能	・定期テスト ・授業の取組、 技能テストなど	→定期テストの点数を評価しています。 語句の確認をして高得点を目指しましょう。 →製作に関する技能テストを行います。 作業の手順や用具の使い方をよく確認しましょう。
思考・判断・表現	・ワークシート ・製作物 など	→自分の考えを表現する課題があります。 考えを具体的に表現できるようにしましょう。 →製作物の仕上がりや、工夫について評価します。 工夫を凝らして作品を作りましょう。
主体的に学習に 取り組む態度	・ワークシート ・授業の様子など	→グループ活動や発表に積極的に取り組んだり、粘り強く活動に取り組んだりしましょう。 →よりよい生活になるように考え、勉強したことを実践していきましょう